

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 発達支援センター坂出



○事業所名	COMPASS発達支援センター坂出		
○保護者評価実施期間	2025年9月11日		～ 2025年9月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年9月5日		～ 2025年9月16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月15日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業を展開しており、系列事業所との連携があります。各担当者が会議や勉強会をおこなっており、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れて、計画書や日々の療育に取り入れております。	各担当毎に事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。複数の地域に事業所があるので、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	利用児童が楽しみながら通える事業所、成長を感じられる事業所、安心して通っていただける事業所であることを常に意識し、決められたルールを遵守しながら取り組んでまいります。
2	各エリアの事業所と連携が図りやすく、他事業所の児童との交流の機会を設けております。また、職員にとっても他事業所の児童と関わることで、異なる視点から療育や支援方法について学ぶ機会となっております。	イベントや行事を合同でおこなっております。	今後も各事業所との連携を図りながら交流を深め、児童同士の関わりや職員の学びの機会を広げられるよう努めてまいります。
3	多機能型事業所であるため、児童発達支援から放課後等デイサービスへ移行する際も継続して利用することができ、児童の成長段階に応じた一貫した支援を提供できる体制となっております。	モニタリング時や家庭連携の機会に、今後の利用継続のご希望について確認しながら、児童や保護者様の状況に応じた支援の継続につなげております。	今後も児童の成長や状況に応じて継続的な支援が提供できるよう、保護者様と連携を図りながら取り組んでまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流や関係機関との連携については、現状では機会が限られているため、今後は地域との交流や関係機関との連携のあり方について検討してまいります。	今後は、地域の交流および諸機関との連携を検討してまいります。	地域の行事への参加などの機会がありますが、各ご家庭の利用状況や保護者様のご希望の違いもあるため交流の機会が限られているのが現状です。今後は状況を踏まえながら、無理のない範囲で地域との関わりを検討してまいります。
2			
3			



公表日：令和8年3月12日